



# 標津町社協豆だより



発行／令和 5年 6月 1日

## 最近の話題～いきいきサロン・老人会研修資料より～

### 【昭和・平成・令和の時代の特徴について】

□昭和の時代・・・戦争を体験する中で苦勞と「助け合い・支え合い」を学んだ時代

□平成の時代・・・平和の中で豊かさを体験した。得るものも多かったが失うことも多かった時代といわれています

□令和の時代・・・今までの反省からあらゆることの「見直しの時代」といわれています

### 【「見直し」について】

#### 1 点目は、社会福祉協議会の願いの再確認

##### 願い

ひとは、いかなる世(家庭、社会等)でも、一人では生きていけない。そのために「助け合い・支え合い」が必要である。「助け合い・支え合い」には「助ける人・支える人」と「助けられる人・支えられる人」で成り立ち、「自惚(うぬぼれ)」も「卑屈(ひくつ)」もない人間関係であり、同時に「身の丈の支援」を共通認識し、「お互いさま」「ありがとう」が原点である。

#### 2 点目は、「見直す」ための留意点。「不易」と「流行」

不易・・・どのように時代が変わっても、変わってはいけないこと(社協の願い)

流行・・・時代とともに変わらなければならないこと(血縁家族から地域家族へ)

#### ◇人生 100 才時代になり、誰もが通る3つの節目

1 つ目・皆に助けられている時代。生まれてから仕事人間になるまで、生まれた時は医者、交通安全のおじさん等に助けられ(15才・18才・22才時代)

2 つ目・仕事人間(専業主婦業も含む)として社会に貢献している時代。

3 つ目・仕事人間終了から。皆に「支えられ・助けられ」している時代

#### ◇最近勉強したこと・・・「第2の義務教育」について評論家 樋口恵子さんの講演

義務教育・・・小中9年間。仕事人間終了後からを第2の義務教育と考え、元気な高齢者、物忘れするようになった高齢者、痴呆になった高齢者等々。長生きとは、誰もが通る道である

#### ◇私の感想

「学び直し」の大切さ。年齢を重ねれば、皆通る道である。高齢者のみの「学び」でないこと。すべての人に必要なことである。本格的に困りはじめる前の70才をめぐり、行政が「第二の義務教育」として伝える場を設ける(樋口先生の話)「学び直し」は今こそ大切。「価値観や法制度の変化に合わせた学び直し」を。

## 献血車

日程のお知らせ



### 《移動献血車、「ひまわり号」による献血のお願い》

実施日	実施場所	実施時間
6月28日(水)	根釧東部森林管理署	9:00~10:00
	標津町商工会	10:30~11:30
	標津病院	13:00~14:30
6月29日(木)	標津漁業協同組合	15:00~16:30
	標津町役場	9:00~11:00
	標津町農業協同組合	14:30~16:00

平素より、輸血医療を支える献血にご理解とご協力を賜り、心より厚くお礼申し上げます。道内における献血者数は、令和4年度で約25万5千人と多くの方々にご協力をいただきましたが、少子高齢化により献血可能人口(16~69歳)が減少傾向にあります。特に将来の献血基盤となる若年層の献血推進が喫緊の課題となっております。

輸血を必要とする患者さんのために、幅広い年齢層の方々への献血推進はもとより、①若年層の献血推進、②安定的な集団献血の確保、③複数回献血の増加を重点的な取り組みとして行っていく必要があります。

尊い命を救うためにも皆様のご理解とご協力をお願いいたします。なお、移動献血車においてはコロナウイルスの感染対策は万全を期しておりますので、ご安心の上、ご協力よろしくをお願いいたします

標津町献血推進協議会

## 北標津町内会連合会「いきいき元気レクリエーション」を開催しました！



5月12日(金)、北標津「寿の家」にて、4年振りに北標津地区の高齢者の方を対象にレクリエーション交流会及び花見会を実施しました。16名の参加者が8種目のレクリエーションを通して、元気良く交流することができました。中でも、魚釣りゲームでは紅白チーム共に、時間内で全ての魚を釣ってしまうのではと思うぐらい、とても上手に釣っていました。レクの後には、会場を移し花見会をしました。いずれにしても参加された皆さん、大変お疲れさまでした。

## 町老連「バス研修」行ってきましたーフットボール観戦ー

参加者の笑顔(写真)からも楽しい研修旅行だったことが推察されます。金田会長の話からも充実した研修旅行であったとの報告がありました。

事務局が参加できず、会長には大変なご苦勞をおかけしました。お礼を申し上げます。

コロナ関係で参加予定者が参加できなくなり、大変残念だったとのこと。

来年度は、研修の中身を工夫し、多くの会員が参加できるように考え実施したいと考えております。

ご理解・ご協力の程よろしくをお願いいたします。



発行 標津町社会福祉協議会

標津町北1条西5丁目6番1-2号 保健福祉センターひまわり内  
電話:0153-82-1212 FAX:0153-82-1530